

とめプラザ活動 NEWS

無料専門 SNS 相談会（7月・8月開催）

公益的な活動に取り組む皆さんを対象に、LINE、Instagram、Facebook のほか、Zoom の導入方法や活用について気軽に相談できる「SNS 相談会」を開催しました。

相談員

一般社団法人 BANSOU 代表理事 氏家 和寛 氏

● 認定資格 LINE Green Badge Basic 取得

SNS 全般の開設方法や、運用についてなど、なんでもお聞きください！



今回寄せられた相談内容をご紹介します！

Q Instagram で情報発信していますが、公式 LINE も立ち上げました。LINE の友達登録がなかなか増えないのでアドバイスがほしいです。

A Instagram と LINE で発信する内容を変える工夫をしてみてもいいかもしれません。Instagram では広く知ってもらうためのツールとして、LINE ではもっと身近な話題を投稿するなど、LINE でコアなファンを集めましょう。ほかにも、お友達登録のメリットがあるといいですね。

Q Instagram での「いいね！」を増やすにはどうしたらいいでしょうか。

A フォロワーがいるのに、リアクションが少ないということは、投稿する写真があまり目立っていない可能性があります。アカウントをフォローすると、関連するアカウントも自動で表示されるようになっているので、たくさんアカウントをフォローしている人が多いです。写真を工夫することでフォロワーの目を止める工夫をしましょう。

Q 個人情報の流出、アカウントの乗っ取りなどが不安です。

A 登録した個人情報を守るために、ID・パスワードを不正入手した第三者によるログイン、なりすましを防止できる有効な手段として、二段階認証でログインをする方法があります。ほかにも、パスワードを定期的に変更することでリスクを減らすことができます。

Q 団体の Facebook ページの作り方を教えてください。

A ページを立ち上げるには、個人のアカウントが必要ですので、まずは登録をしましょう。登録を終えたら「ページ」→「+ 新しいページを作成」から立ち上げることができます。また、ページの管理者を複数設定できるので、アカウントがあれば皆さんで投稿することができますし、管理者の変更ができるので、担当が変わっても安心して引き継げます。

第1回登米市地域づくりミーティング（主催：登米市まちづくり推進部市民協働課 / とめ市民活動プラザ）

第1回登米市地域づくりミーティングを7月、登米市米川公民館を会場に開催しました。今回は30名の市内コミュニティ組織の職員が参加し、3地区より活動事例などを発表していただきました。続いて、参加した全コミュニティ組織の皆さんから、今年度の事業予定についてなど一言ずつ情報提供していただき、コロナ禍での活動について意見交換も行い共有しました。残念ながら感染症拡大予防対策のため、今年度の5月・9月はミーティングを中止としましたが、ミーティングは大変有意義なヒントが得られる機会となっていますので、今後も感染予防対策を図りながら、可能な限り実施していきたいと思っております。

①紙媒体における情報発信について



②SNS等による情報発信について



③交付金事業の取組みにあたって



ピックアップ

読み聞かせサークル「おおきな木」

読み聞かせサークル「おおきな木」は、絵本と子ども、そして人との関りが大好きなメンバーが集まって活動しています。「明るく、楽しく、笑顔で」をモットーに、登米市内の幼稚園・小学校を中心に読み聞かせを行っているグループです。

サークル名の「おおきな木」の由来は、アメリカの絵本「The Giving Tree」からヒントを得て、生活に欠かせない木の存在や、その地に根差し人々を見守る木から、登米市でそんな存在になれたらという想いを込めてネーミングされたそうです。

現在はコロナ禍で、思うように活動ができない状況が続いていますが、「今後、公園などでの青空読み聞かせ会や、他のサークルさんやボランティアをしたい中高生と協力して活動の輪を広げたい！」と話され、皆さん明るく元気な雰囲気です。

お問い合わせは、読み聞かせサークル「おおきな木」Facebook のメッセージ、または とめ市民活動プラザまで



Facebook ページ
【読み聞かせサークル おおきな木】

助成金 & お役立ち情報

2021年度 東北ろうきん 復興支援・社会貢献団体 助成金制度

「震災からの復興、被災者への支援」および「当金庫が定める社会貢献活動」に取り組む NPO・ボランティア団体の活動を支援します！

●助成対象団体

- 東北6県に主たる事務所を有している NPO 団体やボランティア団体等で以下の活動に従事している団体
- ①東日本大震災からの復興・復興・被災者支援に従事している団体
- ②当金庫が定める社会貢献活動に従事している団体

※詳細は HP でご確認ください

●助成金額 1団体 30万円（総額 300万円）

●申込期間 2021年9月1日～11月5日

●連絡先 東北労働金庫営業統括部
復興支援・社会貢献団体助成金制度事務局
TEL 022-723-1330（担当：阿部）
E-mail suishin@tohoku-rokin.or.jp
HP https://www.tohoku-rokin.or.jp/



令和3年度 住民支え合い活動助成事業

●対象事業または活動

- 令和3年度に実施する以下の被災地において新たなコミュニティづくりに向けた生活支援活動等
- ①生活支援活動（見守り・訪問活動、配食サービス、相談事業、除排雪支援事業、子どもの学習支援など）
- ②サロン活動（健康づくり支援事業、介護予防支援事業、生きがいづくり支援事業など）
- ③住民交流事業（郷土の歴史学習、郷土料理の伝承、季節の行事など）

●対象団体 ボランティアグループや NPO 法人等の非営利団体

●助成金額 1団体 5万円

●申込期間

2021年10月1日から2021年10月29日

●連絡先

社会福祉法人 宮城県共同募金会
TEL 022-292-5001
HP http://akaihane-miyagi.or.jp/



子どもゆめ基金

子どもの体験活動・読書活動への助成を行っています

●支援内容

- (1) 子どもを対象とする体験活動や読書活動
- (2) 子どもを対象とする体験活動や読書活動を支援する活動

●対象団体

青少年教育に関する団体（公益財団法人、公益社団法人、一般財団法人、一般社団法人、特定非営利活動法人、法人格を有しないが青少年のために活動する団体）

●助成金額

(1) 全国規模の活動は600万円、都道府県規模の活動は200万円、市区町村規模の活動は100万円。
※活動実績のない新規団体への助成については、原則として限度額の2分の1とします。

●募集締切

- ・郵送 10月1日～11月16日 消印有効
- ・電子 10月1日～11月30日 17:00 締切

●連絡先

独立行政法人 国立青少年教育振興機構
子どもゆめ基金部
子どもゆめ基金フリーダイヤル（無料）
TEL 0120-579-081（平日 9:00～17:45）

